



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月12日

上場会社名 株式会社 石川製作所  
 コード番号 6208 URL <https://www.ishiss.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小長谷 育教  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画管理部門長 (氏名) 森近 慶一 TEL 076-277-1411  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月19日 有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日

配当支払開始予定日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,227	4.0	202	8.4	168	4.4	149	49.0
2019年3月期	11,756	15.1	220	38.9	176	47.7	100	83.9

(注) 包括利益 2020年3月期 165百万円 (245.6%) 2019年3月期 47百万円 (93.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	23.38		4.2	1.3	1.7
2019年3月期	15.69		2.9	1.4	1.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	14,400	3,591	24.9	563.06
2019年3月期	11,977	3,426	28.6	537.08

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,591百万円 2019年3月期 3,426百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,206	292	2,278	937
2019年3月期	766	92	1,050	573

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		0.00	0.00			
2020年3月期		0.00		0.00	0.00			
2021年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	3.5	215		235		220		34.49
通期	12,600	3.0	230	13.7	185	9.6	110	26.2	17.24

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	6,385,972 株	2019年3月期	6,385,972 株
期末自己株式数	2020年3月期	6,803 株	2019年3月期	6,801 株
期中平均株式数	2020年3月期	6,379,170 株	2019年3月期	6,379,174 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,282	2.6	41		9	89.4	61	3.2
2019年3月期	7,100	26.3	35	29.8	85	52.1	60	9.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	9.71	
2019年3月期	9.41	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	9,599		2,536		26.4		397.61	
2019年3月期	7,731		2,455		31.8		384.97	

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,536百万円 2019年3月期 2,455百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループの当連結会計年度における受注高は105億98百万円(前連結会計年度比10.6%減)となり、売上高は122億27百万円(前連結会計年度比4.0%増)となりました。

当社グループのセグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### 紙工機械

受注高は19億23百万円(前連結会計年度比23.2%減)、売上高は19億59百万円(前連結会計年度比5.7%減)となりました。

#### 受託生産

受注高は13億14百万円(前連結会計年度比25.9%減)、売上高は13億27百万円(前連結会計年度比22.8%減)となりました。

#### 防衛機器

受注高は68億円(前連結会計年度比2.4%増)、売上高は83億36百万円(前連結会計年度比17.1%増)となりました。

#### その他

受注高は5億60百万円(前連結会計年度比40.0%減)、売上高は6億3百万円(前連結会計年度比27.9%減)となりました。

損益面におきましては、売上高が増収となった一方で販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は2億2百万円(前連結会計年度比8.4%減)、経常利益は1億68百万円(前連結会計年度比4.4%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券の一部について売却益を計上したこと等から、1億49百万円(前連結会計年度比49.0%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (イ) 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ25億93百万円(30.2%)増加し、111億87百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が18億15百万円、仕掛品が6億57百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1億70百万円(5.0%)減少し、32億13百万円となりました。これは主に老朽設備の更新等により有形固定資産が97百万円、無形固定資産が14百万円それぞれ増加したものの、投資有価証券の売却等により投資その他の資産が2億81百万円減少したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ24億22百万円(20.2%)増加し、144億円となりました。

#### (ロ) 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ23億57百万円(37.9%)増加し、85億73百万円となりました。これは主に短期借入金が増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ1億円(4.3%)減少し、22億35百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ22億57百万円(26.4%)増加し、108億8百万円となりました。

#### (ハ) 純資産

純資産合計は前連結会計年度末に比べ1億65百万円(4.8%)増加し、35億91百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益1億49百万円の計上により利益剰余金が増加したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ3億64百万円増加(前連結会計年度は3億77百万円の減少)し、9億37百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動による資金の減少は22億6百万円(前連結会計年度は7億66百万円の増加)となりました。これは主に売上債権の増加額20億69百万円、たな卸資産の増加額4億48百万円により資金の減少となったことによります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動による資金の増加は2億92百万円(前連結会計年度は92百万円の減少)となりました。これは主に固定資産の取得による支出により1億円の資金減少があったものの、投資有価証券の売却による収入3億94百万円により資金の増加になったことによります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動による資金の増加は22億78百万円(前連結会計年度は10億50百万円の減少)となりました。これは主に短期借入金の純増加額25億20百万円により資金の増加となったことによります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、次期の連結業績を売上高126億円、営業利益2億30百万円、経常利益1億85百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億10百万円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また、海外からの資金調達が必要が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	573	937
受取手形及び売掛金	2,717	4,532
仕掛品	3,440	4,098
原材料及び貯蔵品	1,774	1,555
その他	88	63
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,594	11,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,314	4,328
減価償却累計額	△3,433	△3,479
建物及び構築物(純額)	881	849
機械装置及び運搬具	5,050	4,894
減価償却累計額	△4,649	△4,464
機械装置及び運搬具(純額)	400	430
工具、器具及び備品	1,191	1,183
減価償却累計額	△1,101	△1,113
工具、器具及び備品(純額)	89	70
土地	883	928
リース資産	118	213
減価償却累計額	△41	△62
リース資産(純額)	76	151
有形固定資産合計	2,331	2,429
無形固定資産	17	31
投資その他の資産		
投資有価証券	882	608
その他	158	151
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,034	752
固定資産合計	3,383	3,213
資産合計	11,977	14,400

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,665	2,582
短期借入金	2,450	4,970
1年内返済予定の長期借入金	210	210
賞与引当金	158	193
製品保証引当金	3	2
その他	727	614
流動負債合計	6,215	8,573
固定負債		
長期借入金	1,402	1,192
退職給付に係る負債	726	758
その他	207	283
固定負債合計	2,336	2,235
負債合計	8,551	10,808
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	36	36
利益剰余金	1,138	1,287
自己株式	△7	△7
株主資本合計	3,166	3,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259	276
繰延ヘッジ損益	—	0
その他の包括利益累計額合計	259	276
純資産合計	3,426	3,591
負債純資産合計	11,977	14,400

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,756	12,227
売上原価	10,047	10,478
売上総利益	1,708	1,748
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	437	449
役員報酬	164	178
その他	885	918
販売費及び一般管理費合計	1,487	1,546
営業利益	220	202
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	23	24
その他	9	9
営業外収益合計	33	33
営業外費用		
支払利息	57	56
その他	19	10
営業外費用合計	77	66
経常利益	176	168
特別利益		
投資有価証券売却益	23	159
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	23	160
特別損失		
投資有価証券売却損	—	62
固定資産処分損	20	11
たな卸資産処分損	—	9
投資有価証券評価損	4	1
特別損失合計	24	85
税金等調整前当期純利益	175	244
法人税、住民税及び事業税	79	110
法人税等調整額	△3	△15
法人税等合計	75	94
当期純利益	100	149
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	100	149



連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	100	149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	16
繰延ヘッジ損益	0	0
その他の包括利益合計	△52	16
包括利益	47	165
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	47	165
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,000	36	1,038	△7	3,066	311	△0	311	3,378
当期変動額									
親会社株主に帰属する当期純利益			100		100				100
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△52	0	△52	△52
当期変動額合計	—	—	100	△0	100	△52	0	△52	47
当期末残高	2,000	36	1,138	△7	3,166	259	—	259	3,426

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,000	36	1,138	△7	3,166	259	—	259	3,426
当期変動額									
親会社株主に帰属する当期純利益			149		149				149
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						16	0	16	16
当期変動額合計	—	—	149	△0	149	16	0	16	165
当期末残高	2,000	36	1,287	△7	3,315	276	0	276	3,591

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	175	244
減価償却費	235	192
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30	35
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△6	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	78	32
受取利息及び受取配当金	△23	△24
支払利息	57	56
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23	△96
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	1
たな卸資産処分損	—	9
固定資産処分損益 (△は益)	20	10
売上債権の増減額 (△は増加)	1,445	△2,069
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△345	△448
仕入債務の増減額 (△は減少)	△567	△58
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△66	18
その他	△55	△13
小計	899	△2,110
利息及び配当金の受取額	23	24
利息の支払額	△57	△57
法人税等の支払額	△99	△62
営業活動によるキャッシュ・フロー	766	△2,206
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△106	△100
投資有価証券の取得による支出	△18	△1
投資有価証券の売却による収入	31	394
貸付金の回収による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92	292
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△800	2,520
長期借入金の返済による支出	△210	△210
リース債務の返済による支出	△40	△31
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,050	2,278
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△377	364
現金及び現金同等物の期首残高	950	573
現金及び現金同等物の期末残高	573	937

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「紙工機械」、「受託生産」及び「防衛機器」を報告セグメントとしております。「紙工機械」は、段ボール製函印刷機械等の紙工機械の製造販売を行っております。「受託生産」は、他社から各種機械の生産を受託しております。「防衛機器」は機雷、航空機用電子機器等の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	紙工機械	受託生産	防衛機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,078	1,719	7,120	10,919	836	11,756
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	42	42
計	2,078	1,719	7,120	10,919	879	11,798
セグメント利益	71	97	453	623	140	764
セグメント資産	1,881	746	6,576	9,204	761	9,966
その他の項目						
減価償却費	40	41	136	219	16	235
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	24	19	47	91	5	97

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれないセグメントであり、繊維機械及び外観検査装置等の事業であります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	紙工機械	受託生産	防衛機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,959	1,327	8,336	11,623	603	12,227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	35	35
計	1,959	1,327	8,336	11,623	639	12,263
セグメント利益又は損失(△)	△156	100	794	738	57	795
セグメント資産	2,219	675	8,816	11,710	598	12,309
その他の項目						
減価償却費	32	30	120	184	8	192
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	66	64	171	301	13	315

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれないセグメントであり、繊維機械及び外観検査装置等の事業であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,919	11,623
「その他」の区分の売上高	879	639
セグメント間取引消去	△42	△35
連結財務諸表の売上高	11,756	12,227

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	623	738
「その他」の区分の利益	140	57
セグメント間取引消去	△42	△35
全社費用(注)	△500	△557
連結財務諸表の営業利益	220	202

(注) 全社費用は、当社グループの管理部門に係る費用であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,204	11,710
「その他」の区分の資産	761	598
全社資産(注)	2,011	2,090
連結財務諸表の資産合計	11,977	14,400

(注) 全社資産は、主に当社グループにおける余資運用資金(現金及び預金他)、長期投資資金(投資有価証券他)等があります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	219	184	16	8	—	—	235	192
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	91	301	5	13	—	—	97	315

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	537.08円	563.06円
1株当たり当期純利益	15.69円	23.38円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	3,426	3,591
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	3,426	3,591
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	6,379,171	6,379,169

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	100	149
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	100	149
普通株式の期中平均株式数(株)	6,379,174	6,379,170

(重要な後発事象)

該当事項はありません。